

# なごおか Photo ウツ デ ズ

## ◀高島に診療所が出来ました

高島に診療所が完成し、11月13日、開所式が行われました。

高木市長が「島民の長年の要望に応えることができた。今後も医療と福祉の向上に向け努力していく。」と挨拶しました。

診療所は定期船待合所の一室を使用し、毎月2回、月曜日に市民病院の医師が診療にあたります。

これにより笠岡諸島の6つの有人島（小飛島を除く）すべてに診療所が整いました。



## ▶栄誉をたたえて:

11月3日の文化の日に、「文化の日記念表彰式」が保健センターギャラクシーホールで執り行われました。

今年の受賞者は、小野泰生さん、仁科一夫さん、原田武俊さん、安田義章さん、笠岡市大島漁業協同組合女性部の四名と一団体で、栄誉をたたえ記念の楯や花束が贈られました。

この賞は、毎年、文化・産業などあらゆる分野で貢献されている個人・団体に笠岡市が贈るものです。（受賞者の功績などは「広報かさおか11月号」に掲載しています。）

## ◀沿道の大声援が選手を後押し

10月29日、笠岡湾干拓地を舞台に「第1回べいふあーむ駅伝大会」が行われました。

これは今まで別々に開かれていた広島県実業団駅伝と岡山県社会人対抗駅伝が初めて合同で開催されたもので、一流選手の走りを間近に見ることが出来るとあって、全選手が通過する中継所には多くの観客が詰めかけ、走り抜ける選手に大きな声援を送っていました。



## ▶大道芸やダンスで秋を満喫

笠岡の秋の恒例行事「いちよう祭りかさおか」が11月12日、笠岡商店街と県庁通り一帯で開催されました。

市役所前のステージでは、保育園児の鼓笛隊や和太鼓演奏に始まり、子どもたちによるチアダンス、お馴染みの大道芸などが次々と行われ、集まった多くの観客から大きな拍手が送られていました。

また、会場には、子どもふろしき市やフリーマーケットなどが出店され大勢の家族連れでにぎわいました。